入　札　公　告

国立大学法人筑波大学において、下記のとおりガスの需給契約について一般競争入札に付します。

記

１．競争入札に付する事項

(1)　契約件名及び予定年間ガス使用量

筑波大学（春日地区）で使用するガス

予定年間ガス使用量　78,000 ㎥

(2)　契約期間　　令和９年４月１日～令和１０年３月３１日まで

２．仕様書、契約条項並びに入札の説明等をする日時及び場所等

本件は、仕様書等関係書類の交付をもって当該説明を省略する。

仕様書等関係書類交付方法

仕様書等関係書類は、本公告に添付する。

問合先：〒305-8577　茨城県つくば市天王台一丁目１番１

国立大学法人筑波大学施設部施設マネジメント課　企画・管理

電話番号　029-853-2190

３．入札書等提出期限等

(1)　提 出 先　　上記２の問合先と同じ。

(2)　提出期限　　令和９年１月 15 日 17 時 00 分

４．入札の日時及び場所

(1)　日　　時　　令和９年１月 29 日 11 時 30 分

(2)　場　　所　　〒305-8577　茨城県つくば市天王台１丁目１－１

国立大学法人筑波大学本部アネックス棟会議室１

５．入札方法

入札内訳書に各社において設定するガス契約に対する月額単価（基本料金単価）及び使用量に対する単価（基準単位料金）を記載すること。（小数点以下を含むことができる。）落札の決定は、本学が提示する納入期間における予定ガス使用量の対価を入札書に記載された入札金額に従って計算した総価で行うので、当該総価を上記の単価と併せて記載すること。

なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 10 パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

６．競争に参加する者に必要な資格

(1)　国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第 46 条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2)　国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第 47 条の規定に該当しない者であること。

(3)　国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格のいずれかにおいて、令和９年度に関東・甲信越地域の「物品の販売」の「Ａ」、「Ｂ」、「Ｃ」又は「Ｄ」等級に格付けされている者であること
(4)　契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
(5)　請負に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることを証明した者であること。
(6)　ガス事業法第３条の規定に基づき、ガス小売り事業の登録を受けている者であること。

７．入札保証金及び契約保証金
免除する。

８．入札の無効
本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提出した入札書、その他国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則第 15 条第 1 項各号に掲げる入札書は無効とする。

９．契約書の作成
契約締結に当たっては、契約書を作成するものとする。

10．落札者の決定方法
国立大学法人筑波大学財務部規則施行規程第 53 条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

以上公告する。

令和８年１１月２４日

国立大学法人筑波大学
契約担当役
財務担当副学長　古田　和之

仕　様　書

1. 件　　名

筑波大学（春日地区）で使用するガス

2. 需要場所

茨城県つくば市春日 1-2

3. 仕　　様

(1) ガスの種類　　都市ガス 13A

(2) 発　熱　量　　一般ガス導管事業者が定める小売託送供給約款（需要場所で払い出す託送供給）による。

(3) 供給圧力　　低圧

(4) 対象メーター　　（設置場所：別紙１のとおり）

	号　数	ガスメーターの番号
1	NSP-100	204697813
2	NSP-100	601697899

4. 予定ガス使用量

(1) 予定最大時間流量　　87 ㎥/h

※予定最大時間流量とは、１年間を通じての１時間あたりの最大ガス使用量をいい、原則としてこれを超えないものとする。

(2) 予定年間ガス使用量　　78,000 ㎥

※予定年間ガス使用量とは、契約で定める１年間の予定月別使用量をいう。

(3) 契約年間引取量　　70,200 ㎥

※契約年間引取量とは、契約で定める１年間の最低引取量をいう。

(4) 月別予定用量　　（使用量単位：㎥）

	月別予定使用量		月別予定使用量
R9 年 4 月	2,000	R9 年 10 月	2,000
R9 年 5 月	2,000	R9 年 11 月	6,000
R9 年 6 月	3,000	R9 年 12 月	12,000
R9 年 7 月	9,000	R10 年 1 月	14,000
R9 年 8 月	7,000	R10 年 2 月	11,000
R9 年 9 月	3,000	R10 年 3 月	7,000
		合　計	78,000

5. 契約期間

令和９年４月１日から令和１０年３月３１日

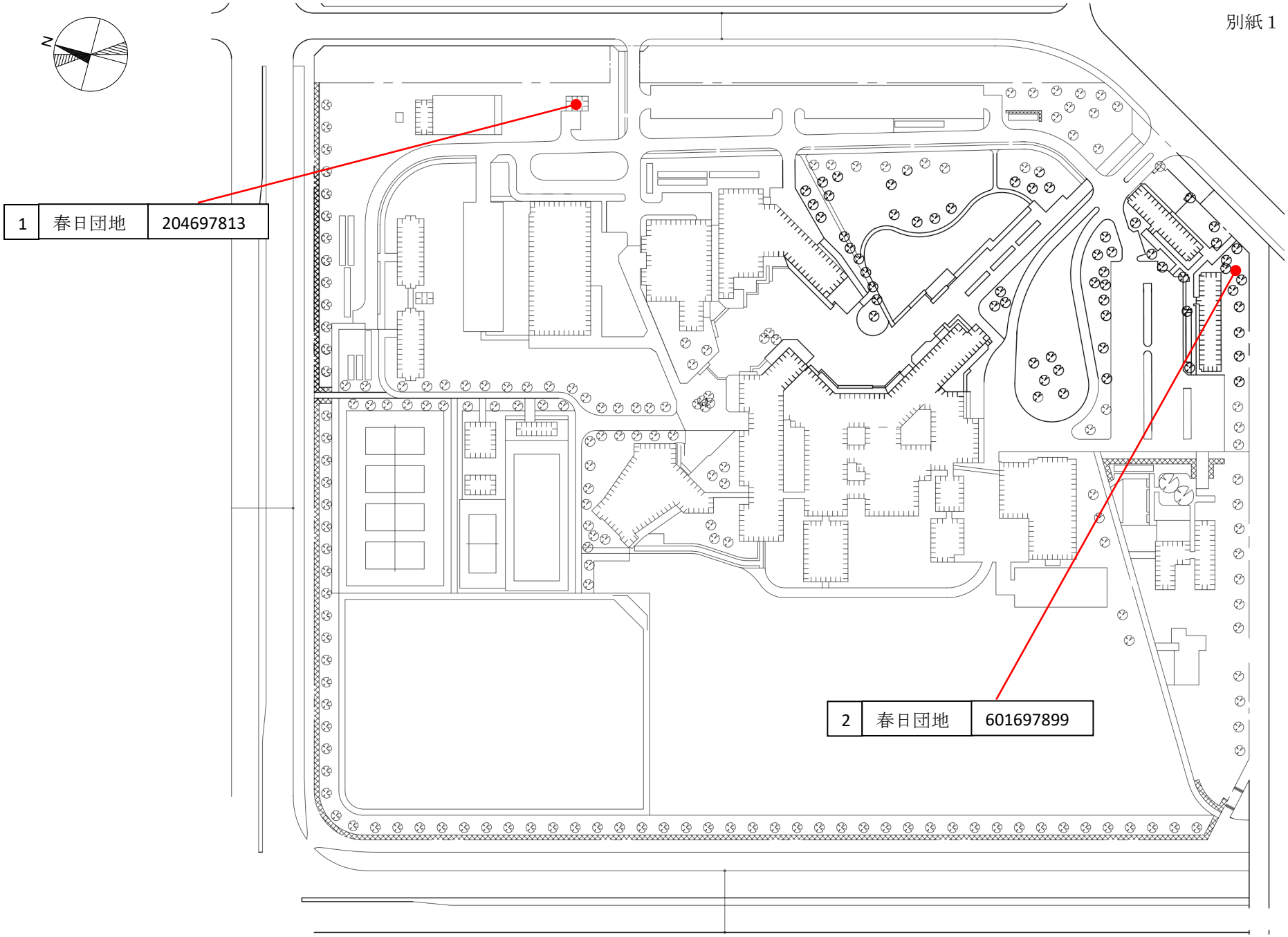
6. 保安

供給者は、ガス事業法に定める保安責任を負うものとする。

7. 料金

(1) 料金は、公的機関の発表する貿易統計（令和７年１１月から令和８年１月の平均値）のガスの原料に関する価格（トン当たり８６，１００円）に基づいて算定するものとする。なお、石油石炭税等租税課金はLNGトンあたり１，８６０円、LPGトンあたり１，８６０円の場合のものとする。

(2) ガス料金は、ガス小売事業者の原料費調整制度に準じ、調整をおこなうものとする。


N
1 春日団地 204697813
2 春日団地 601697899

入札書提出の注意事項

1　入札書提出期限　　令和９年１月 15 日 17 時 00 分
（郵便（書留郵便に限る。）又は宅配便（以下、「郵送等」という。）で発送する場合には提出期限までに必着のこと）
提出場所　　〒３０５－８５７７
茨城県つくば市天王台一丁目１番１
国立大学法人筑波大学施設部施設マネジメント課（企画・管理）
電話番号：029-853-2190

2　入札書は別添記載例を参考に別紙様式により作成し、直接に提出する場合は封書に入れ密封し、その封皮には競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号）及び「１月 29 日開札　筑波大学（春日地区）で使用するガスの入札書在中」と記載して提出すること。
郵送等により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「１月 29 日開札　筑波大学（春日地区）で使用するガスの入札書在中」と記載し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を記載し、上記１の提出場所宛に入札書の提出期限までに送付すること。なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

3　いったん提出された入札書は引換え、変更、取消しをすることができない。

4　代理人が入札する場合は、入札時までに必ず代理委任状を一通提出すること。

5　入札書作成の注意

（１）件名は仕様書記載のとおり省略せずに記載すること。

（２）入札金額は算用数字を用いて明確に記載すること。

（３）競争加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）を記載し押印すること。
（ただし、代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印）

（４）日付を必ず記載すること。

6　無効の入札書
入札書で次のいずれかに該当するものは、これを無効とする。

（１）公告に示した競争に参加する者に必要な資格のない者の提出した入札書

（２）件名及び入札金額のない入札書

（３）競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印のない又は判然としない入札書

（４）代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない、又は判然としない入札書（競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）又は代理人であることの表示のない、又は判然としない場合には、正当な代理人であることが代理委任状その他で確認されたものを除く。）

（５）件名に重大な誤りのある入札書

（６）入札金額の記載が不明確な入札書

（７）入札金額の記載を訂正したものでその訂正について押印のない入札書

（８）入札書提出期限までに到達しなかったもの

（９）その他入札に関する条件に違反した入札書

7　開札

（１）開札は、競争加入者又はその代理人（以下「競争加入者等」という。）を立ち会わせて行

う。ただし、競争加入者等が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち会わせて行う。

（２）開札場には、競争加入者等並びに入札事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び上記（１）の立会職員以外の者は入場することはできない。

（３）競争加入者等は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。

（４）競争加入者等は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ、身分証明書を提示すること。この場合、代理人が上記４に該当する代理人以外の者である場合にあっては、代理委任状を提出すること。

（５）競争加入者等は、契約担当役が特にやむを得ない事情があると認められる場合のほか、開札場を退場することはできない。

（６）開札をした場合において、競争加入者等の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。この場合において、競争加入者等の全てが立ち会っている場合にあっては直ちに、その他の場合にあっては別に定める日時において入札を行う。

８　入札金額は、月額単価（基本料金単価）及び月別の予定使用量に１㎥当たりの単価（基準単位料金。なお、円未満３桁までを含むことができる。）を各月毎に乗じて算出した額（円未満の端数は切り捨てる。）を合算した総価を記載すること。

なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１０パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、競争加入者等は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

９　落札者となるべき者が二人以上あるときは、直ちに当該競争加入者等にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。また、競争加入者等のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係ない職員がこれに代わってくじを引き落札者を決定するものとする。

１０　落札決定の日から７日以内(契約の相手方が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定する期日）に契約書の取り交わしをするものとする。

１１　落札者の決定方法は、最低価格落札方式とする。

１２　競争参加資格の確認のための書類及び納入できることを証明する書類等

この一般競争に参加を希望する者は、競争参加資格の確認のための書類及び納入できることを証明する書類等（別紙１のとおり）を下記の期日までに提出すること。

なお、本学職員から当該書類その他入札公告において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者等の負担において完全な説明をしなければならない。

提出期限　　上記１の入札書提出期限と同じ
（郵送等で発送する場合には提出期限までに必着のこと）
提出場所　　上記１の提出場所と同じ

１３　その他

（１）この契約に必要な細目は、以下によるものとする。

・国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則
https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-ho-kisoku/s-03/
・物品供給契約基準
https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun

（２）　仕様書等の照会先

別冊仕様書に関する問い合わせ先・照会先は下記のとおり。

なお、仕様書に関する質問がある場合は、仕様書等に関する質問書（別紙様式４）により、ＦＡＸで送信してください。

〒305-8577　茨城県つくば市天王台一丁目１番１

国立大学法人筑波大学　施設部施設マネジメント課（企画・管理）

ＴＥＬ　０２９－８５３－２１９０

ＦＡＸ　０２９－８５３－２１４６

別紙１　　競争参加資格の確認のための書類及び納入できることを証明する書類

別紙２　　参考見積書の提出に係る留意事項について

別紙様式１　入札書

別紙様式２　参考見積書

別紙様式３　安定供給証明書

別紙様式４　仕様書等に関する質問書

別　冊　　仕様書

別　冊　　契約書（案）

別紙１

競争参加資格の確認のための書類及び納入できることを証明する書類

１．競争参加資格の確認のための書類

（１）令和９年度の資格審査結果通知書（全省庁統一資格又は
国立大学法人筑波大学の競争参加資格）の写し　・・・・・１部

（２）ガス事業法第３条の規定に基づきガス小売り事業の登録を受け
ている者であることを証明する書類　・・・・・１部

（３）購入物品に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制
が整備されていることを証明する書類　・・・・・１部

２．納入できることを証明する書類

（１）安定供給証明書（別紙様式３）　・・・・・１部

３．参考見積書　※別紙様式２を参考にして、作成してください。　・・・・・１部
※別紙２【参考見積書の提出に係る留意事項】をご確認ください。

（注）上記提出書類のほか、補足資料の提出を求める場合がある。

別紙　2

【参考見積書の提出に係る留意事項】

ご提出していただく見積書は、本学の契約事務の一環として市場調査するための書類です。

したがいまして、見積書に記載する価格は、契約が困難となるような価格を避けるため、仕様書の内容を十分に精査し、見積書と応札価格に極端な乖離が生じないようにした上で、ご提出くださるようお願いします。

また、応札価格は、提出された見積書の価格と同価又はそれ以下となるよう応札願います。万が一、応札価格が見積書の価格を上回る事態が生じた場合には、本学の適正な契約手続を妨害する不誠実な行為として、取引停止措置を講じる場合があります。

本学で取引停止措置を講じた場合には、他の国立大学法人や国の関係機関（以下、「国立大学法人等」という。）にその情報が通知され、これを受けた国立大学法人等においても取引停止措置を講じる場合があることを認識願います。

別紙様式１

入　札　書

調達件名　　筑波大学（春日地区）で使用するガス
予定年間ガス使用量　　７８，０００㎥

入札金額　　金　　円也
（筑波大学が提示する予定使用量の対価を別紙入札内訳書に記載した金額に従って計算した総価）

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の物品を供給するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記金額によって入札します。

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　御中

競争加入者　住　　所
法 人 名 称
代表者氏名　　㊞

【競争加入者本人が入札する場合】　　＜記載例１＞

入　札　書

調達件名　　筑波大学（春日地区）で使用するガス
予定年間ガス使用量　　７８，０００㎥

入札金額　　金　　円也
（筑波大学が提示する予定使用量の対価を別紙入札内訳書に記載した金額に従って計算した総価）

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の物品を供給するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記金額によって入札します。

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　御中

競争加入者　　○○○県○○○市○○○１－１－１
○○○株式会社
代表取締役　○○○○○○　　㊞

【代理人が入札する場合】　　＜記載例２＞

入　札　書

調達件名　　筑波大学（春日地区）で使用するガス
予定年間ガス使用量　　７８，０００㎥

入札金額　　金　　円也
（筑波大学が提示する予定使用量の対価を別紙入札内訳書に記載した金額に従って計算した総価）

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の物品を供給するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記金額によって入札します。

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　御中

競争加入者
〇〇〇県〇〇〇市〇〇〇１－１－１
〇〇〇株式会社
代表取締役　〇〇〇〇〇〇

代　理　人
〇〇〇株式会社　　〇〇〇〇支　店
支店長　〇〇〇〇〇〇　　㊞
又は
代　理　人
〇〇〇〇〇〇　　㊞

【復代理人が入札する場合】　　＜記載例３＞

入　札　書

調達件名　　筑波大学（春日地区）で使用するガス
予定年間ガス使用量　　７８，０００㎥

入札金額　　金　　円也
（筑波大学が提示する予定使用量の対価を別紙入札内訳書に記載した金額に従って計算した総価）

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の物品を供給するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記金額によって入札します。

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　御中

競争加入者
〇〇〇県〇〇〇市〇〇〇１－１－１
〇〇〇株式会社
代表取締役　〇〇〇〇〇〇

復代理人
〇〇〇〇〇〇　　㊞

入札内訳書

春日地区

月　別	数　量	単　位	基本料金　（円）	基準料金単価　（円）	金　額　（円）	備　考
令和9年4月	2,000	㎥				
令和9年5月	2,000	㎥				
令和9年6月	3,000	㎥				
令和9年7月	9,000	㎥				
令和9年8月	7,000	㎥				
令和9年9月	3,000	㎥				
令和9年10月	2,000	㎥				
令和9年11月	6,000	㎥				
令和9年12月	12,000	㎥				
令和10年1月	14,000	㎥				
令和10年2月	11,000	㎥				
令和10年3月	7,000	㎥				
合計	78,000	㎥		入札金額 （円未満切捨て、税抜き）	0	

別紙様式２

参考見積書

調達件名　　筑波大学（春日地区）で使用するガス
予定年間ガス使用量　　７８，０００㎥

見積金額　　金　　円也
（筑波大学が提示する予定使用量の対価を別紙参考見積内訳書に記載した金額に従って計算した総価）

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の物品を供給するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記金額によって見積します。

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　御中

競争加入者　住　　所
法 人 名 称
代表者氏名　　㊞

【競争加入者本人が作成する場合】　　＜記載例1＞

参考見積書

調達件名　　筑波大学（春日地区）で使用するガス
予定年間ガス使用量　　７８，０００㎥

見積金額　　金　　円也
（筑波大学が提示する予定使用量の対価を別紙参考見積内訳書に記載した金額に従って計算した総価）

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の物品を供給するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記金額によって見積します。

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　御中

競争加入者　　○○○県○○○市○○○１－１－１
○○○株式会社
代表取締役　○○○○○○　　㊞

【代理人が作成する場合】　　＜記載例２＞

参考見積書

調達件名　　筑波大学（春日地区）で使用するガス
予定年間ガス使用量　　７８，０００㎥

見積金額　　金　　円也
（筑波大学が提示する予定使用量の対価を別紙参考見積内訳書に記載した金額に従って計算した総価）

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の物品を供給するものとして、入札に関する条件を承諾の上、上記金額によって見積します。

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　御中

争加入者
〇〇〇県〇〇〇市〇〇〇１－１－１
〇〇〇株式会社
代表取締役　〇〇〇〇〇〇

代　理　人
〇〇〇株式会社　　〇〇〇〇支　店
支店長　〇〇〇〇〇〇　　㊞
又は
代　理　人
〇〇〇〇〇〇　　㊞

参考見積内訳書

春日地区

月　別	数　量	単　位	基本料金　（円）	基準料金単価　（円）	金　額　（円）	備　考
令和9年4月	2,000	㎥				
令和9年5月	2,000	㎥				
令和9年6月	3,000	㎥				
令和9年7月	9,000	㎥				
令和9年8月	7,000	㎥				
令和9年9月	3,000	㎥				
令和9年10月	2,000	㎥				
令和9年11月	6,000	㎥				
令和9年12月	12,000	㎥				
令和10年1月	14,000	㎥				
令和10年2月	11,000	㎥				
令和10年3月	7,000	㎥				
合計	78,000	㎥		見積金額 （円未満切捨て、税抜き）	0	

別紙様式３

安定供給証明書

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　御中

住　所

会社名

代表者名・印

令和８年 11 月 24 日付けで公告のあった下記入札において、弊社が落札した場合、当該需要場所へ必要な使用量を安定供給することを保証いたします。

記

入札件名　筑波大学（春日地区）で使用するガス　一式

以上

別紙様式４

仕様書等に関する質問書

筑波大学施設部施設マネジメント課　御中

住　　所
会 社 名

担当者名
Ｔ　Ｅ　Ｌ
Ｆ　Ａ　Ｘ

質問年月日　令和　　年　　月　　日

	質　問　事　項
1	
2	
3	

注１：あらかじめ電話連絡の上、ＦＡＸ送信お願いします。
　　ＴＥＬ　０２９－８５３－２１９０
　　ＦＡＸ　０２９－８５３－２１４６
注２：回答はＦＡＸで行いますので、必ずＦＡＸ番号を記入してください。

参考例 １（社員等が入札の都度競争加入者の代理人となる場合）

委　　任　　状

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　　御中

委任者（競争加入者）
〇〇県〇〇市〇〇　〇－〇－〇
〇〇〇〇株式会社
代表取締役　〇〇〇〇　　印

私は、〇〇　〇〇を代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

記

件名：

委任事項　１　令和　年　月　日筑波大学において行われる上記一般競争入札の開札立会及び再度入札に関する件
２　令和　年　月　日提出期限の上記一般競争入札の入札書作成に関する件（※注１）

受任者（代理人）使用印鑑

印

（注）１　事前に提出する入札書を代理人（入札書記載例２）が作成する場合は、委任事項２が必要となる。競争加入者（代表者）又は代理人（入札書記載例２の支店長）が作成する場合は、委任事項２は削除すること。
２　これは参考例（様式及び記載内容）であり、必要に応じ適宜追加・修正等（委任者が任意の様式で作成するものを含む。）があっても差し支えないこと。

参考例 ２（支店長等が一定期間競争加入者の代理人となる場合）

委　　任　　状

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　　御中

委任者（競争加入者）
〇〇県〇〇市〇〇　〇－〇－〇
〇〇〇〇株式会社
代表取締役　〇〇〇〇　　印

私は、下記の者を代理人と定め、貴学との間における下記の一切の権限を委任します。

記

受任者（代理人）　〇〇県〇〇市　〇－〇－〇
〇〇〇〇株式会社
〇〇支店長　〇　〇　〇　〇

委任事項　　１　入札及び見積りに関する件
２　契約締結に関する件
３　入札保証金及び契約保証金の納付及び還付に関する件
４　契約物品の納入及び取下げに関する件
５　契約代金の請求及び受領に関する件
６　復代理人の選任に関する件
７　〇〇〇〇〇〇〇〇〇に関する件

委任期間　　令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

（注）これは参考例（様式及び記載内容）であり、必要に応じ適宜追加・修正等（委任者が任意の様式で作成するものを含む。）があっても差し支えないこと。

参考例 ３（支店等の社員等が入札の都度競争加入者の復代理人となる場合）

委　　任　　状

令和　　年　　月　　日

国立大学法人筑波大学　　御中

委任者（競争加入者の代理人）
〇〇県〇〇市〇〇　〇－〇－〇
〇〇〇〇株式会社
〇〇支店長　〇〇〇〇　　印

私は、〇　〇　〇　〇を〇〇〇〇株式会社　代表取締役〇　〇　〇　〇（競争加入者）の復代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

記

件名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

委任事項：　１　令和　　年　　月　　日法人筑波大学において行われる上記一般競争入札の開札立会及び再度入札に関する件
２　令和　　年　　月　　日提出期限の上記一般競争入札の入札書作成に関する件（※注２）

受任者（競争加入者の復代理人）使用印鑑

印

（注）１　この場合、競争加入者からの代理委任状（復代理人の選任に関する委任が含まれていること。）が提出されることが必要であること。（参考例２を参照）
２　事前に提出する入札書を復代理人（入札書記載例３）が作成する場合は、委任事項２が必要となる。競争加入者（代表者）又は代理人（入札書記載例２）が作成する場合は、委任事項２は削除すること。
３　これは参考例（様式及び記載内容）であり、必要に応じ適宜追加・修正等（委任者が任意の様式で作成するものを含む。）があっても差し支えないこと。

需給契約書（案）

件　　名　　筑波大学（春日地区）で使用するガス
　　年間予定ガス使用量　78,000㎥

発注者 国立大学法人筑波大学契約担当役財務担当副学長　古田　和之（以下「甲」という。）と 供給者　　（以下「乙」という。）との間において上記のガス(以下「ガス」という。）の需給について、次の条項により需給契約を結ぶものとする。

第１条　乙は、甲に対し、別紙の仕様書、図面及び乙が定める約款に基づいてガスの供給をするものとする。

第２条　契約金額は、次のとおりとする。

基本料金　　（消費税及び地方消費税を含む額）　　円/㎥

基準単位料金　（消費税及び地方消費税を含む額）　　円/㎥

上記の基準単位料金は平均基準原料価格86,100円/トンの場合のものとし、支払いにあたっては原料費調整制度に基づき原料価格の変動に応じた調整を行うものとする。

２　前項の消費税額及び地方消費税額は、消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法72条の82及び第72条の83の規定に基づき、代金に110分の10を乗じて得た額である。なお、消費税額及び地方消費税額（以下「消費税等」という。）については、税法の改正により消費税等の税率が変動した場合には、改正以降における上記消費税等は変動後の税率により計算し、基準単位料金を決定するものとする。

第３条　ガスの需給場所は、筑波大学春日地区とする。

第４条　ガスの需給期間は、令和９年４月１日から令和１０年３月３１日までとする。

第５条　甲のガス年間使用予定量等は、都合により上回り又は下回ることができる。ただし、甲の年間使用予定量が、都合により上回り又は下回った場合の精算額の支払いについては、約款に従うものとする。

第６条　乙は毎月1回、乙の定める日（以下、「計量日」という。）に乙が設置した適法な計量器により使用ガス量を計量し、職員の検査を受けなければならない。

第７条　代金の請求書は、国立大学法人筑波大学施設部施設マネジメント課（企画・管理）に送付するものとする。

第８条　代金の支払いは、約款に従って支払うものとする。

第９条　乙は、本契約の履行期間中、物価等の変動により、契約代金の金額が著しく不適当となったと認めるときは、甲に対し書面をもって契約代金の変更を求めることができるものとし、甲は、契約代金の変更の可否について誠実に協議に応じるものとする。

第10条　甲及び乙は、相手方の了解を得た場合を除き、この契約に関する事項及び、この

契約の履行に当たって知り得た秘密を他人に漏らし、または、他の目的に利用してはならない。第４条に規定する契約期間終了後または、この契約解除後においても同様とする。ただし、法律、条令等により開示が義務付けられている場合で、所定の手続きにより開示する場合は、この限りではない。なお、開示内容については、乙に意見を求めるものとする。

第11条　契約保証金は免除する。

第12条　この契約に定めるもののほか、必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び物品供給契約基準によるものとする。

第13条　この契約について、甲乙間に紛争を生じたときは、両者協議により、これを解決するものとする。

第14条　この契約書に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、甲乙協議のうえ、定めるものとする。

上記契約の成立を証するため、本契約書２通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自その１通を所持するものとする。

令和　　年　　月　　日

甲　　茨城県つくば市天王台一丁目１番１
国立大学法人筑波大学
契約担当役
財務担当副学長　　古　田　　和　之

乙